

ドアセットのねじり強さ、鉛直荷重強さ、耐衝撃試験



一般財団法人

日本建築総合試験所

ドアセットのねじり強さ、鉛直荷重強さ、耐衝撃性試験は、各種の荷重に対するドアセットの強度を確認する試験です。

ねじり強さとは

ねじり強さとは、ドアの面外方向にねじり荷重を加えた後、ドアの開閉に支障がないことを示す性能です。

鉛直荷重とは

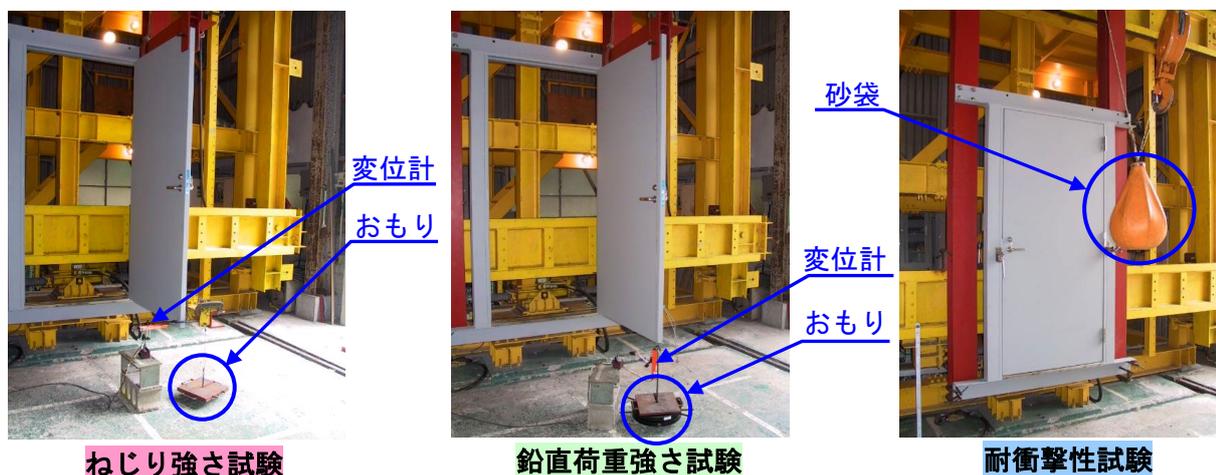
鉛直荷重強さとは、ドアに下向きの荷重を加えた後、ドアの開閉に支障がないことを示す性能です。

耐衝撃とは

耐衝撃性とは、ドアに砂袋で衝撃を与えた後、ドアの開閉に支障がないことを示す性能です。

ねじり強さ、鉛直荷重強さ、耐衝撃性試験

試験体を設置して、試験ごとに規定されている荷重を加え、ドアの開閉に支障がないことを確認します。



JIS A 4702 では、以下のように規定されています。

試験名	加える荷重	性能
ねじり強さ試験	200N(約 20.4kg)	試験終了後の開閉に異常がなく、使用上支障がないこと。
鉛直荷重強さ試験	500N(約 51.0kg)	試験終了後の戸に残っている変形が 3mm 以下で、かつ開閉に異常がなく、使用上支障がないこと。
耐衝撃性試験	30kg±1kg	1 回の衝撃で有害な変形がなく、開閉に異常がなく使用上支障がないこと。

【関連規格】 JIS A 4702 「ドアセット」、JIS A 1518「ドアセットの砂袋による衝撃性試験方法」

JIS A 1523 「ドアセットのねじり強さ試験方法」

JIS A 1524 「ドアセットの鉛直載荷試験方法」

【試験体】 ドアセット